

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市民音楽祭開催事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課			
施策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		主管課長	中西 直人			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	音楽団体	意図	音楽団体の発表の場を提供する。
事業内容	音楽団体の練習の成果発表の場となる音楽祭の企画・運営を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初は市で企画運営を行っていたが、企画運営をアウトソーシングとし、受託者が企画運営を行っている。</li> <li>・本事業は平成22年度から芸術・文化振興事業から独立。</li> </ul>			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	音楽団体の参加数	20	22	19	団体	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）  
 学生からお年寄りまでが一堂に会し、リコーダーやオカリナ、合唱、バンドなどジャンルも多彩に、応募のあった19団体が参加した。そのうち、市内大学から1団体の参加があった。

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	3,498,760	3,567,160	3,519,160
事業費(b)(円)	752,760	882,360	882,360
うち一般財源	752,760	882,360	882,360
職員給与費(c)(円)	2,746,000	2,684,800	2,636,800
人役・職員(人)	0.40	0.40	0.40
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	様々な年代が参加できるような企画やPR活動を行う。	③取組における課題(Check)	各団体の定期演奏会等との違いを明確にし、独自性を打ち出す工夫が必要。
②H30に実施した取組(Do)	市内の大学にも出演者募集の呼びかけをした結果、大学生の参加があった。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	参加団体や企画運営業務の受託者との連携を密にし、スムーズに運営できるように努める。